SW620-Luc

305704

□要

□明

SW620-Luc□、ヒトSW620転移性結腸腺癌細胞株の生物発光型派生株であり、ホタルルシフェラーゼレポーター遺伝子を安定発現するように改変されています。親株であるSW620細胞株□′SW480が樹立されたのと同じ患者のリンパ節転移から樹立されたものであり、これにより大腸癌の生物学的特性に関する原発腫瘍と転移腫瘍の対照比較研究が可能となります。 SW620細胞□上皮様形態を示し、KRAS G12V′TP53 R273HおよびP309S′APCの欠失など、SW480と同じ主要な発癌性変異を共有していますが、転移性由来であることに一致して、より間葉系的な特徴とより高い浸潤能を示します。 SW620 □、大腸がんの転移、上皮間葉転換（EMT）、および治療抵抗性メカニズムの研究に広く使用されています。
SW620-Luc へのルシフェラーゼの安定的な導入により、免疫不全宿主における異種移植および実験的転移モデルにおいて、腫瘍負荷の感度の高い定量的生物発光イメージング（BLI）が可能になります。発光信号□生存腫瘍細胞数と相関しており、腫瘍の生着、増殖動態、肝臓への定着、およびリンパ節への転移の経時的モニタリングを支援します。
SW620-Luc□、大腸癌の転移進行の研究、抗転移薬の評価、および対応する原発性 SW480株を用いた比較in vivo研究において特に有用である。
SW620-Luc□′KRASおよびTP53変異を含む親株SW620株の分子プロファイルおよび転移性表現型を保持しています。ルシフェラーゼの導入により、治療効果の生体内薬力学的評価における実験スループットと感度が大幅に向上します。研究者□、大規模な前臨床試験に使用する前に、各自の実験条件下でルシフェラーゼ活性、変異プロファイル、および増殖動態を検証する必要があります。

ティッシュ	転移性
病気	結腸腺がん
転移部位	リンパ節

同義語

- SW620
- SW 620
- SW.620

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
GMOの有無	GMO-S1

GMOのステータスに関する詳細

GMO-S1: This cell line contains a stably integrated firefly luciferase reporter cassette (Luc2, codon-optimized) introduced via replication-incompetent lentiviral transduction. The resulting polyclonal cell population was maintained under puromycin selection (1–5 µg/mL). S1 containment is required. This classification applies only within Germany and may differ elsewhere.

バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
腫瘍形成性	□い。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

識別子

引用

SW620-Luc（Cytion カタログ番号 305704）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_J268

発現と感受性

抗原発現

Luc2（ホタル、コドン最適化）

変異プロファイル

変異：p.Gln1338Ter、ホモ接合体、変異：p.Gly12Val、ホモ接合体、変異：p.Arg273His、ヘテロ接合体、変異：p.Pro309Ser、ヘテロ接合体

取り扱いと飼育

培地

DMEM，w：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3，w：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37℃，5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコで□3-5ml，T75フラスコで□5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコで□1-2ml，T75フラスコで□2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

分割比率	1～3
播種密度	1～3×10⁴細胞/cm²
流体の更新	週2～3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	51年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB